

第42回北信越中学校総合選手権大会 柔道競技 新型コロナウイルス感染症対策について

- ※風邪（発熱、咳、鼻汁、咽頭痛、頭痛等）がある選手や引率者等は、大会に参加できません。
- ※マスクの持参・競技中以外はマスクの着用を義務とします。
- ※「密」にならない行動を心がけてください。

来場・出場について

- ・大会参加同意書（別紙5）を各学校に提出すること。同意書は、各校で保管する。
- ・選手及び大会関係者は、大会前2週間分の体調記録表（別紙1）、行動履歴書（別紙4）を記入する。
- ・大会引率者は、体調記録表をもとに、学校同行者体調記録表（別紙2）にまとめて記入し、受付に提出する。体調記録表、行動履歴書は、大会終了後2週間記録し、1カ月程度各自で保管すること。
- ・大会当日に、体調記録表を顧問に提出する。健康状態に問題がある場合は、入場できません。
- ・会場入場時に検温をします。発熱の症状（37.5℃以上）が見られた場合は、入場できません。
- ・会場に入場できる生徒は、選手と係生徒のみとする。ただし、個人戦で1名のみが出場するとき、又は2名以上が出場するが、体重の区分が3段階以上違いがある場合は、付添者1名入場することができる。

観戦について

- ・無観客とする。保護者や学校関係者等の入場はできません。
- ・試合中の応援は禁止します。
- ・試合中断中のコーチングについては、監督、コーチは大声にならないよう注意する。

会場について

- ・1時間ごとに5分間の換気を行います。
- ・複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー等）については、大会前後に消毒をします。
- ・会場内は、右側通行とします。

生徒への指導

- ・柔道着、トレーニングシャツ、タオル等個人が使用する物品は必ず洗濯すること。
- ・手洗い・うがいを頻繁に行うこと。試合の前後、練習の前後には、必ず手洗いまたはアルコール消毒を行うこと。
- ・着替え等は、指定された観覧席を利用し、密にならないよう気をつける。
- ・選手は、試合中・ウォーミングアップ中以外は、マスクを必ず着用すること。ただし、熱中症や酸素不足の危険がある場合には、距離を確保してマスクを外すこと。
- ・手洗いのときは、各自でタオルを準備すること。
- ・各自ごみ袋を準備し、鼻水、唾液などが付いた物を含むごみは、密閉し各自で持ち帰ること。
- ・引率者は、集合時、待機中、休憩中及び食事中などにおいて、選手同士の間隔ができるだけ2メートル（最低1メートル）空くように指導する。
- ・食事の際は、間隔をとって座り、対面をさけ、会話は控える。
- ・選手は試合の前後に、仲間と手をつないだり、肩を組んだりして行う円陣、ハイタッチなどは行わない。

進行について

- ・計量・道着検査場所で密にならないよう間隔をとって行います。
- ・団体戦前のウォーミングアップは、団体戦の登録選手のみとします。
- ・試合をしている選手、監督、コーチ、役員以外は、観客席で観戦すること。
- ・競技中、試合場フロアに入れるのは、団体戦においては、次の試合のチームまでとする。個人戦においては、5試合後の選手までとする。
- ・個人戦に出場する選手は、団体戦後に40分間の時間をとります。その間にウォーミングアップを行う。
- ・開会式は、2日（月）の16：00より、簡略化して行います。
- ・閉会式は行いません。試合の終了した選手、チームから解散してください。ただし、団体戦ベスト4、個人戦ベスト8に入賞したチーム、選手は、賞状等を忘れず取りに来て下さい。